



観光交流館

からんころん 便り

第179号



2026年(令和8年)
2月 February

からんころんニュース

三島町の生活工芸と全国の手仕事

3月14・15日は三島町生活工芸品展と全国編み組工芸品展が開催されます。

第45回三島町生活工芸品展/生活工芸館
第25回全国編み組工芸品展/山びこ
〔日時〕3月14日(土)9:30~16:00
3月15日(日)9:00~15:00
〔問合せ〕三島町生活工芸館
☎0241-48-5502



🎁 贈り物はぜひ三島町でお選びください 🎁

これからバレンタインデーや卒業、転職など春のイベントが待っています。贈り物はぜひ三島町内でお買い求めください。からんころんでもギフトラッピング等承っていますので是非ご利用ください。



3月末まで
ラッピング代、箱代
無料

はちみつは
現品限り

奥会津の雪まつり 2026

この冬、奥会津各町村にて雪まつりが開催されます。

それぞれの町村の魅力が満載のイベントとなっており、合わせて抽選で豪華特典が当たる奥会津スタンプラリーを今年も開催中です。ぜひ足を運んでみてください。

奥会津雪まつりスタンプラリー2026

〔期間〕2026年1月8日(木)~3月7日(土)
〔主催〕只見川ライン観光協会
〔問合せ〕柳津町役場地域振興課観光商工係 ☎0241-42-2114



※ ※ ※ ※ ※ 奥会津の雪まつりのご案内 ※ ※ ※ ※ ※

- 2/7(土) 第46回会津やないづ冬まつり(柳津町)
- 2/14(土)・15(日) 第53回只見ふるさとの雪まつり(只見町)
- 2/15(日) 第48回会津かねやま雪まつり(金山町)
- 2/21(土) 第53回雪と火のまつり(三島町)
- 2/22(日) 第41回からむし織の里雪まつり(昭和村)

からんころんの営業時間のご案内

観光交流館からんころんは、イベント開催の為下記のとおり時短営業させていただきますのでご了承ください。
2026(令和8)年2月21日(土)9:00~17:00

2月のからんころん茶屋

営業日	出店者	メニュー
14・15日(土・日) 28日・3月1日(土・日) 時間 11:00~14:00 ※売切れ次第終了	みやした そばの会 (宮下荒屋敷地区 有志の皆さん)	並盛 700円(税込) 大盛 1,000円(税込) 特盛り 1,200円(税込) 特々盛り 1,500円(税込) 田舎けんちゃんは冬季限定

三島町関連のイベント情報

2/21	第53回雪と火のまつり/山びこ前広場
3/4	ひな流し/高清水地区
3/13	卒業式/三島中学校
3/14・15	第25回全国編み組工芸品展/山びこ 第45回三島町生活工芸品展/生活工芸館

〔開催中のイベント〕

11/30~2/24	『撮』っておきのみしま町フォトコン作品展 /山びこ
1/8~3/7	奥会津雪まつりスタンプラリー

~スタッフのつぶやき~

~程々~ 先日ある方と話す機会があり、締め括りに「何事も程々がいいよね」と言って別れたが、程々、という言葉が何故か胸に落ちた。

編み組を覚えたての頃は楽しくて一日中、時には昼飯も取らずに編んでいたものだが、少し前から腰痛になり指も曲がったまま戻らなくなったので、編み組は半日にして午後は読書と昼寝をするようになった。根を詰めてもろくなことはない。昔から物欲が強くてキャンプや登山道具は使い切れないほどあり、持っているだけで脳からドーパミンが分泌され喜びを感じていた。今は殆ど処分してリュック一つに収まるだけとなったが何ら不自由はない。

過ぎたるは及ばざるが如し。程々が良いようだ。雪片しは畑仕事も無い冬には丁度良い運動で、きれいに片付いた後を見れば達成感も味わえたものだが、年齢70を過ぎれば段々と苦痛になってきた。降る雪も程々にして欲しいナ。(大橋)

〔三島町観光協会・観光交流館からんころん〕

〒969-7511 福島県大沼郡三島町大字宮下字宮下 214-5

●TEL 0241-48-5000 ●FAX 0241-42-7072

●Mail mishima@oboe.ocn.ne.jp

●ホームページ: <https://www.town.mishima.fukushima.jp/site/kankou/>

●三島町特産品オンラインショップ(通販): <https://www.mishima-shop.jp/>

●Facebook: <https://www.facebook.com/okuaizu.mishima/>

●Twitter: <https://twitter.com/karancoron23>

●Instagram: https://www.instagram.com/karancoron_mishima/

2026.2.21(土) 第53回雪と火のまつり in 山びこ前広場

いよいよ21日(土)は、雪と火のまつり本番です。昨年は叶わなかった初会場「交流センター山びこ前」での開催となります。昨年度「ふるさと運動 50周年」記念イベントとの同時開催となり、三島町のこれまでの歩みを知ることのできる機会です。

当日は川井地区と町の子どもたちによるサイノカミ立ての様子などもご覧いただけます。また、団子さしや鳥追いなどにもご参加いただけますので、三島町の50年の歴史や初会場での雰囲気ぜひ体感しにいらしてください。会場そばで乗降車いただける無料シャトルバスも運行されますので、ぜひご利用ください。

模擬店案内

会津地鶏みしまや	会津信金宮下支店	東北電力(株) 只見川ダム管理所
焼き鳥、唐揚げ、メンチ	焼き鳥、ホットココア ソフトドリンク (PET)	*振舞い* わたがし、お茶、玉こんに他
NPO会津みしま 自然エネルギー研究会	ハシノハシ	モリー キッチンMOR y
ロケットストーブで 焼き芋、焼きそば	コーヒー、チャイ、カフェラテ	うどん、ご飯、おしるこ もつ煮込み、生ビール
NPO法人よつくらぶ	田部畜産	カワダ キッチンカーKawada
振舞い 常磐モノ魚のあら汁	牛串、シマチョウ	クレープ各種、いちごミルク

特別企画



ゲスト

★おたねくん★

【プロフィール】
会津地方を盛り上げるため、個人で活動する「会津おたね人参(朝鮮人参)」の非公認のご当地キャラ。



おたねくんグッズも
あるからぜひみてみてね

古いしめ縄やお札など、サイノカミでお焚き上げいたします。ご利用の方はからんころんでお預かりいたします。当日は会場までお持ちください。



サイノカミや雪まつりのいろいろ豆知識

元祖!!雪まつり 冬の花火大会	会津で雪まつりを開催したのは55年ほど前、三島町が初めてとのこと。今ではよく見られる冬の花火も、三島町が最初なのだそう。当時、佐藤長雄町長さんの指示のもと、当時の実行委員会が塩川町の赤城煙火店さんに通い、頼み込んで実現したということでした。お陰で、深々と降る雪で暗くなりがちな冬の会津に花火が上がるようになりました。当日は、奉納花火に合わせて、皆さまからお預かりした祈願メッセージも読み上げられます。
三島の サイノカミ	2008年3月13日に、国の重要無形民俗文化財に指定されました。 小正月の行事で、燃え上がる炎の一つ一つに、「家内安全」「無病息災」「五穀豊穡」などの祈りを込め空高く燃やします。準備の際の雪踏みや正月飾りを集めるのは子どもたちが行い、ご神木の提供やサイノカミの点火などは基本的に厄年の男性が行います。
団子さし	「火伏の木」「運が上を向く」として知られるミズノキ(団子の木)の枝先に団子をさします。春を感じさせる4色の団子や花が咲くようにさし、長寿や商売繁盛を願う縁起の良い鶴亀、米俵や小判などの飾りを付けることもあります。一年の無病息災、一家繁栄、五穀豊穡などを祈願します。雪と火のまつり会場ではお客様が枝を折って団子を持ち帰ることもできます。 〔白色〕 友達と仲良く過ごせるように 〔赤色〕 勉強や遊びを頑張れるように 〔黄色〕 野菜やお米の豊作を祈る 〔緑色〕 五穀豊穡や無病息災を祈る
御神火採火式	滝谷地区の若林家に代々受け継がれてきた火打石を用いた方法により執り行います。採火された御神火は、一度会場にて納められ、奉納神楽ののち、たいまつに移され、鳥追い行列とともにサイノカミまで運ばれ、点火します。
鳥追い	1月は一年の縮図と考えられ、この間に稲穂を食べる鳥を追ってあげれば秋には心配ないとのこと、子どもたちが「鳥追い唄」をうたい歩きながら害鳥を追ひ払う小正月行事です。三島町は県の重要無形民俗文化財に指定されています。以前は滝谷、松原、川井、桑原、西方、名入など多くの地区で行われていたそうですが、現在は松原地区でのみ行われています。当日は、鳥追い行列が会場を回り、松原&滝谷の歌(短縮バージョン)の掛け合いを披露します。一緒に歌ってみてください。 (松原)♪今日はどこの鳥追いだ 長者さまの鳥追いだ ホヤー ホヤー (滝谷)♪今日はどこの鳥追いだ 長者さまの鳥追いださーらばさっと 追いましょう スズメの頭八つに割って さんだわらーさ ぶちこんでー 鬼が島ホーホ カニが島ホーホ ヤーホイ ヤーホイ
福福みかんまき改め 福福もちまき大会	三島町では昔から、初市や雪まつりなどのイベントの際にみかんまきを行ってきました。貴重なビタミン源としても重宝してきた企画ですが、ここ数年は、みかんの傷みも早く物価の高騰などの理由から、この度、雪と火のまつりでは、みかんに代わりお餅がまかれることになりました。※堅いのでお気を付けてご参加ください。